

## 市長の政策方針

# 誰一人取り残さない 明日の渋川を拓く 10のプラン

### 1 コロナ禍に立ち向かい 市民の命と暮らしを守り抜く

- 医師会などと協力し、新型コロナウイルスワクチン接種を確実に速やかに実行します
- 地元の中・小事業者へ事業継続のための支援を行います

### 2 誰もが自分らしく輝いて暮らせる 「共生社会」の実現

- 女性がいきいきと活躍できる社会の実現を目指します
- 障害を持つ人への理解を深め、「心のバリアフリー」を推進します

### 3 渋川で暮らす喜びを実感 子育て・教育環境のさらなる充実

- 保育料、給食費の完全無料化を継続します
- 教育環境の充実、教育水準の向上を図り『日本一の教育都市しぶかわ』を実現します

### 4 「人生100年」を渋川でいきいきと暮らす 暮らしを守る保健・医療・福祉の充実

- 高齢者をはじめ、すべての世代の人が安心して暮らせる地域包括ケアシステムの確立を進めます

### 5 災害に強い、地域が輝く、市民がつながる 市民の暮らしの充実と防災都市の実現

- 自治会への支援の継続と、自主防災組織・自主防災リーダーによる防災力の強化に努めます

### 6 渋川発展の原動力となる力強い経済 産業の振興と交通網の整備

- がんばる地元の商工業者や農林業者を力強く支援します
- 企業進出と事業拡大の受け皿となる「新産業ゾーン」の実現を目指します

### 7 日本の名湯伊香保温泉を核とした 新たな観光魅力創造 伊香保温泉、文化、自然など 多様な観光資源の活用

- 伊香保温泉石段街を中心とした、観光拠点の再生を図ります

### 8 ふるさとに誇りを持ち未来を創る 地方再生へのチャレンジ

- 金井東裏遺跡など、世界に誇れる文化財の活用とふるさと歴史館構想を推進します
- 八木原駅周辺整備など南部の開発と、上信道全線開通に向けた北部の振興に取り組みます

### 9 新たな息吹を地域にもたらす 移住・定住の促進と人口減少対策

- 街の顔である渋川駅周辺の再整備と、まちなか再生を図ります
- 市の魅力を生かした移住、定住の促進と、関係人口の創出に取り組みます

### 10 新たな時代を展望 デジタル改革の推進と 持続可能な行財政運営

- 市民に優しく利便性、効率性を第一にしたデジタル改革を推進します



## 高木市政 2 期目の出発

任期満了に伴う渋川市長選挙が8月29日に行われ、即日開票の結果、現職の高木勉市長が再選しました。9月13日、2期目の初登庁をした高木市長は、「コロナ禍の今こそ行政の真価が問われる。市民に寄り添い、市役所が一丸となり市民の気持ちを背負って明日の渋川を切り拓いていきたい」と意気込みを語りました。任期は9月13日から令和7年9月12日までで、これから4年間市政の運営を担っていきます。



### 就任あいさつ

コロナ緊急事態宣言の中で行われた市長選挙において、多くの市民の皆様からご信任を賜り、引き続き渋川市長として2期目の舵取り役を担わせていただくことになりました。私に課せられた使命と責任の重さに身の引き締まる思いであります。

新型コロナウイルス感染症対策をはじめとする市の諸課題に立ち向かい、7万5千市民の幸せのため、渋川市発展のためにまい進する決意であります。

まず、コロナ対策に全力を投入し、市民の命と暮らしを守り抜きます。

「市民のために仕事をする市長」であるという初心を忘れることなく、市民の皆様が安心して暮らせ、誰もが将来に夢と希望を持ち続けることのできる明るい未来を拓くため、全力を傾けてまいります。

渋川市長  
高木勉

### 渋川市長選挙の結果

■投票結果		■候補者の得票	
区分	投票者数	氏名	得票
期日前投票	10,352	高木 勉	17,261
不在者投票	180	田邊 寛治	11,739
当日投票	19,031		
計	29,563		
投票率	45.81%		
当日有権者数	64,532		

### 渋川市議会議員補欠選挙の結果

■投票結果		■候補者の得票	
区分	投票者数	氏名	得票
期日前投票	10,342	後藤 弘一	15,227
不在者投票	178	猪熊 篤史	11,830
当日投票	19,013		
計	29,533		
投票率	45.76%		
当日有権者数	64,532		